



埼玉医科大学医学部 同窓会会報

第69号

平成29年1月



巻 頭 言

会長 稲 葉 宗 通



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては健やかに新しい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年1年間皆様のご支援とご協力により同窓会活動も順調に進みましたこと心より御礼申し上げます。本年も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

昨年1年間を振り返ってみますと、内外を問わず大きな出来事が起こった年でした。

まず、学内、同窓会にとって最も大きな出来事は、同窓会顧問でもある丸木清浩名誉理事長が11月25日に逝去されたことです。丸木清浩先生は、埼玉医科大学の開設に深く関わり創始期から現在に至るまで埼玉医科大学の歴史発展すべてに関与し、特に理事長になられてからの埼玉医科大学の目覚ましい発展は誰もが知るところであります。告別式ではご冥福を祈るとともに現理事長の丸木清之先生を盛り立てていくことをお約束いたしました。次にグライ・ラマ法王が11月26日に学生に「医学の進歩と温かいところ」と題した特別講演が開催され、学生ばかりでなく参加者全員の心に深く響く貴重な講演であったと思います。

国内での出来事を幾つかを思い起こすと、4月14日の熊本地方を根源とする熊本地震の発生は、6月の豪雨と関連して犠牲者は160人を上回り、いまだに多くの避難者を出し、熊本城の甚大なる被害は地震の大きさを示していました。つぎに東京都知事が「都民ファースト」を掲げた女性初となる小池百合子知事に代わり、豊洲市場の土壌汚染問題から築地市場の延期が決まり「食の安全」が強く叫ばれました。また2020年の東京オリンピック開催施設の見直しが行なわれるなどこれまでの行政の見直しが行なわれようとしています。そしてうれしいニュースでは、ノーベル生理学・医学賞を大隅良典東工大栄誉教授が受賞し、オートファジーの仕組みの発見が新治療につながる事が期待されています。もう一つはリオデジャネイロオリンピックでの日本選手の活躍が挙げられます。男子400mリレー銀や女子レスリングの伊調馨選手の

4連覇を始め、体操、柔道、卓球、バドミントンなど熱戦が繰り広げられ、41個（金12、銀8、銅21）のメダルを獲得した大会でした。いずれも環境と良き指導者と地道に努力することの大切さを教えてくれました。

世界で最も印象的であったのが、アメリカ大統領選挙でドナルド・トランプ陣営が“世紀の番狂わせ”を演じ、「アメリカファースト」を掲げてこれまでの政策のすべてを否定しようとしていることやイギリスのEU離脱、終わりのないシリア内戦と「IS」による自爆テロ、北朝鮮のミサイルや核開発といった「破壊と混乱」で表される出来事が目立ちました。それは分断や断絶に向かい対立がより強まることが懸念されます。こうした世界の変化が日本に与える影響は計り知れず、今年は特にその影響が顕著になる年と位置づけられるものと思います。日本人の持つ特性を生かして世界のまとめ役となることが期待されます。

激しく変化する社会は私たちの生活にも医療にも影響し、2030年問題とも相まって診療はもとより教育にも今年は一層の変化が求められるものと考えます。

来年に迫った介護・福祉関連の医療費の大幅な改定、地域包括医療の推進、医師の偏在、健康寿命と平均寿命の格差、医療・介護関連職員の不足、また大学では国家試験の変更と合格率の向上、国際認証受審等々多くの課題とその解決のための対応が求められています。それらに対応して同窓会において、活動を行なう上で大切なことは、全国に広がる会員の皆様や関係する方々との会話を通して、同窓会が独自でできることや大学や病院群と協力してできることそれぞれの活動目標を立て、そして皆様の協力を得て行動し目標を達成することと考えます。

そのために一層努力する所存ですので、本年も会員の皆様はもとより学生の皆様や関係各位のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして良い年でありますよう祈念いたします。

お 知 ら せ

海外留学奨励助成金の公募について

医学部同窓会では、正会員の海外留学を支援するために、助成金の公募を行っています。募集要項及び助成金申請書をご希望の方は、同窓会事務局までお問い合わせ下さい。

* 申請資格

埼玉医科大学医学部同窓会正会員で、1年以上継続して医学研究のため海外留学を予定し、応募前年度までの年会費を完納している者。

* 募集期間（毎年）

前期 2月1日～7月31日

後期 8月1日～1月31日

開業記念品贈呈について

埼玉医大卒業生の皆様の開業をお祝いして、同窓会記念品（ブロンズ製古鏡文鎮）をお贈りいたしております。すでに開業（新規に限らず、会員にとって新規とみなされるものは全て対象となります。例えば、親の病院・診療所等の事業の引き継ぎ他）をなさっておられる方、また近日中に開業を予定されている方にもご連絡をいただければ、早々に発送の準備を致したく存じます。

記念品の加工処理の問題もありますので、下記要領によりご申請いただくようお願い申し上げます。

なお、開業1件のみが対象となりますが、贈呈当該年度までの会費が完納されていることが条件となりますので、ご確認の程宜しくお願い申し上げます。

〔 申 請 内 容 〕

開設者氏名：

卒 業 年：昭・平 年

（同窓の方と結婚されている場合には、お2人の名前と卒業年を併記して下さい。）

施 設 名：

所 在 地：

電 話 番 号：

FAX：

開業年月日：昭・平 年 月 日

備 考：

上記の内容を記載の上、事務局宛ご連絡下さい。
葉書、FAX等何れでも結構です。